

現役プロデューサーが講師役の映像制作セミナー開催

第2回「調布まちゼミ」(主催:調布市中心市街地9商店街)が11月1日から30日まで開催され、調布市民放送局賛助会員である湯原達夫(有/スペース・ワイ 代表取締役プロデューサー)が「初心者のための映像制作セミナー」の講師を担当した。「まちゼミ」とは、専門店の人が講師役となり、専門職ならではの知識や技術のコツ、情報集めを無料で教える街中のゼミ。店にとってはお客さん獲得やPRに役立つ。「今回は調布市民放送局のメンバー獲得を目的としておりましたが、大学(日大芸術学部映画学科)卒業以来、映像制作を生業としている私にとっては、映像に興味を持っている方とのコミュニケーションのきっかけになれば、との想いもありましたね」と、湯原は話す。講座は11月13日(木)22日(土)26日(水)の3回、場所はたづくり8階のスタジオで、時間は各回90分。13日の夜7時からの講座と22日昼間午後2時からの講座に立ち会った。

初日に当たる13日の受講者は男女合わせて5人。内訳は駒澤大学1年生の女子学生、40代と50代の女性。男性は高校生と70代初めの2人。最初に講義用のテキストが配られ、これに沿って業界用語を使いながら映像制作の基礎から撮影・編集をする時のポイントなどを易しく教えていく。撮影技術の細かい方法では講師が小型カメラを持ち、目の前で実演して分かりやすく説明していた。最後にカメラに触っての実習があったが、受講した5人は興味津々でカメラを回す表情も真剣そのもの。女性の受講者からは「専門的な知識を短時間で教えてもらい、参考になりました」「映像制作の入り口としてとっても有意義でした」との声があり、70代の男性からは「若い時、昼間のワイドショーのAD(アシスタント・ディレクター)をやっていたが、業務用カメラを回すの

は50年ぶり。15分くらいのドキュメンタリー番組を作りたいな」との声も飛び交っていた。22日は30代の女性と小学5年生の息子さん、男性は映像業界で起業を目指す30代前半の男性。主婦からは「ヘッドホンを付けた実習では何か仕事をしている感じになりました」と感想を語っていた。26日の昼間は50代の女性1人の参加だったようだ。

「調布市民放送局ではメンバー同士はもちろん取材先などでも含めて幅広い出会いが待っています。老若男女を問わず、制作意欲のある方は参加して下さい」と、最後に湯原は語りかけていた。(大泉 洋一)



【湯原達夫講師】

応援しよう! スポーツ in 調布

FC東京 勝点47 8位 (11/29現在)

12月6日(土) 15:30 vs 横浜F・マリノス @味の素スタジアム

LIXIL DEERS(リクシル ディアーズ) : 調布の7人7チーム

「2014年秋季リーグ戦」セカンド・ステージが終了しました。この秋は地元アミノバイタルフィールドで2試合行いました。地元ファンの応援で元気が湧きました。応援ありがとうございました。今後も **LIXIL DEERS** リクシルディアーズを応援しましょう!

東京サンレーヴス : 調布の6人7チーム 4勝14敗10位

12/5(金) 19:00 VS 大阪 @エスフォルタアリーナ八王子

12/6(土) 13:00 VS 大阪 @エスフォルタアリーナ八王子

12/19(金) 18:00 VS 秋田 @ 稲城市総合体育館

12/20(土) 14:00 VS 秋田 @ 稲城市総合体育館

大相撲 11月場所結果 坪見 (序二段西十三枚目) 4勝3敗



「こういう試合は2度としてはいけない…」1-3 で敗れた 11/22 新潟戦後の武藤のコメントである。4 万人以上が詰めかけたこの試合、開始早々にエドゥーの折り返しにゴール前に詰めた河野のゴールで先制！今日は何点取るのだろう！久々にスカッといけるだろうとホーム側スタンドの誰もが感じた。しかし、ここからプレーが止まってしまった。中盤を制圧され、サイドをえぐられ、今季の東京を支えた‘アグレッシブな連動した守備’は個々のバラバラな守備に変わってしまった。これが目標を失ったチームと残留という強い目的を持つチームとの‘懸ける思い’の差なのか……。続いて 11/29 の甲府戦。元東京監督の城福氏は今期での退任を発表しており、甲府はピッチもスタンドもホーム最終戦への思いは強かった。累積警告で出場停止の高橋に代わりアンカーの位置には梶山。FWにはU23日本代表の中島。ケガから復帰の東が中盤に入り、後半には野沢もピッチに戻ってきた。しかし結果は 0-0 のスコアレスドロー。いかんせんシュート 3 本ではどうしようもない。残りはホーム 1 試合のみ。意地を見せようではないか。ピッチもスタンドも一体となって最後は勝とうではないか。バモス、東京！（日比生）



元禄一五年二月一四日の「大事件」

元禄一四年三月一四日（一七〇一年四月二一日）、第一の事件は起こった。場所は江戸城中、播州赤穂の城主浅野内匠頭長矩が高家筆頭吉良上野介義央に対して刃傷に及んだのである。このため、浅野長矩は即日切腹、家は断絶、領地も没収された。一方の、吉良義央はおとがめなしという判決。そして、翌元禄一五年一二月一四日（一七〇三年一月三〇日）から一五日にかけて第二の事件は起きた。大石内蔵助良雄をはじめとする赤穂の浪士四七人が、本所にあった吉良の屋敷を襲撃し、義央の首をとり、芝高輪の泉岳寺にある浅野長矩の墓前に持参したのである。この二つの事件を合わせ浅野長矩の城のあった播磨の赤穂の地名から「赤穂事件」と呼んだ。いわゆる「忠臣蔵」である。

この事件は、たちまち江戸中の評判となった。事件後には近松門左衛門が赤穂事件に仮託した「碁盤太平記」を書き、後には「忠臣蔵もの」の集大成 仮名手本忠臣蔵が舞台上で上演。明治時代になると、江戸期にはできなかった事件関係者が実名で登場する代表的芝居、「元禄忠臣蔵」（真山青果）が登場する。そしてこれら多くの作品に共通するものは、赤穂浪士を「義士」として賛美していること。しかし將軍綱吉の側用人柳沢吉保に仕えていた荻生徂徠は、幕府から諮問を受けると、浪士が吉良を討ったのは「私論」であり、「公論」を歪めるべきではないと言い、断固として処刑すべしとした。実はこの事件、浅野長矩が刃傷に及んだ理由が分からず、また大石らが吉良を討つ理由も「亡君の遺志」を継いだということ以外は、今もって謎であるということに今日まで様々な「忠臣蔵伝説」を生み出した訳があるようだ。

今年も多くの人々が、この国民的ドラマ「忠臣蔵」をテレビ、芝居などで楽しみながら年の瀬を迎えることになるのだろう。（杉浦俊之）



ローソン星野和夫さんの横顔

品川通りに面した「ローソン調布布田 5 丁目店」は 1992 年にオープンしてから 22 年が経つ。オーナーである星野和夫さん（57）は尾瀬に近い群馬県片品村生まれ。県立尾瀬高校から帝京大学法学部へ。学生時代は空手部で海外遠征も。地域の防犯活動に熱心で、かつて調布コンビニ防犯組合の会長をしたこともある。「これからも、街のセーフティ・ステーションになっていきたい」と語る。趣味は日帰り温泉巡り。



☎042-480-5451

木島平のいま

「師走」

2014 年が始まったと思えばもう年末。クリスマスや歳末セール、大晦日やお正月と慌しくなってきました。

村でも冬への準備があちらこちらで見られます。庭の木の冬囲いや、軒先につるされる干し柿、漬物を漬けるご家庭もちらほらと。

畑を持っている家では大根、キャベツ、にんじんなどを雪の下で保存する準備をしています。

毎年 12 月は一面の雪景色へと村が姿を変える季節。師走の名の通り、誰も彼もが準備に忙しそうにしています。（調布&木島平村 食の駅 新鮮屋店長 宮崎）

調布生まれの名曲「今日の日はさようなら」 のモニュメントを作ろう!!

60年代の代表的フォークソングのひとつ「今日の日
はさようなら」は、当時立教大学の学生だった金子
詔一さんが作詞・作曲したもの。後に森山良子さんの
歌唱やNHKの「みんなの歌」などで全国に知られ大
ヒットとなった。実はこの歌は60年代初頭、警視庁職
員だった大野重男さんが勤務していた少年課を辞め
て立ち上げた「ハーモニーサークル」がきっかけにな
っている。これは大野さんが都会生活で苦勞している
若者たちの相談相手になろうと調布市柴崎の一軒家
から始まったボランティア活動で、後に若者が多く集
まり活動拠点を児童館に移した。ここでは同サークルの
中心メンバーだった金子さんのギター伴奏で多くの若
者が声を合わせこの曲を歌いあつたという。

いま、この調布生まれの名曲「今日の日はさような
ら」を未来の子らに伝えるため、モニュメントを作る募
金活動が始まり、協力を呼び掛けている。(編集部)
お問い合わせは下記へ

■今日の日はさようなら歌碑建立委員会
事務局:調布市多摩川 7-34-9

TEL:042-486-4472 代表 門傳良男

国領交番横のたい焼き「鯛幸房」が 日経の調査で全国ベスト3にランク

市内のスイーツ好きの間で今、注目を集めている
店が、国領駅そばにある江戸ーたい焼き「鯛幸房」
だ。日本経済新聞(11月8日)の「何でもランキング」
の「たい焼き調査」で、全国ベスト3に選ばれた。著名
なフードライターらが全国からたい焼き20種類を取り
寄せ審査してのランキングである。さっそく、お店に買
いに行くと行列が出来ていた。記事を書くには、まず
食べてみる必要がある。北海道産の小麦を使った生
地は薄く、緑茶のカテキン入り、餡は甘さを少し控え
めだが旨い。

オーナーの鴨下幸子さん(59)は「大阪でたい焼き
の修業を夫婦でして来ました。こだわりは薄い生地
です。2年前からここで営業しています」。焼くのはご主
人の正身さん(65)。「木のスプーンでしゃくりながら焼
くのが旨みを出すコツだね」と、大阪で焼きの技を磨
いた職人さんらしい。

つぶあん、白あんなどは1個150円。

営業時間は10時30分～19時30分。

定休日は毎週木曜日と、第3水曜日。(大泉洋一)



「調布わくわくステーション」 12月のゲスト 浅田修平さん

深大寺といえば深大寺そばが有名だが、深大寺
周辺ではいつ頃からそばが提供されるようになった
のか。それを教えてくれたのは深大寺山門前に店を
構える「深大寺そばごちそう門前」の浅田修平さん。

お話を伺うと深大寺には多くの文豪が訪れている
とのこと。その中の1人、松本清張の「波の塔」には
深大寺でのシーンがある。そこで登場人物が「にじ
ます」を注文するが、にじますについて説明する店
主は浅田さんのお父様がモデルになっているらし
い。そればかりか、松本清張自身も何度も「門前」に
訪れており、少年だった浅田さんの記憶に焼き付い
ているようだ。

「門前」という店名の由来や、深大寺でそばを栽
培するようになった話など、あふれんばかりの話を
気さくにしてくれた。収まりきれない話はぜひ調布市
民放送局のHPから視聴して欲しい(放送日以降)。

最後に今後の夢を語る浅田さんは、少年のよう
でキラキラしていた。夢多き70代の浅田さん
には、これからもそばを作り続けて欲しい
と思った。(あきのめぐみ)

神代植物公園12月の行事 紅葉と一緒に神代の秋を探してみよう!

◆秋のクイズラリー:12/7(日)まで9:30～15:00
☆解答用紙を持って、園内5か所にあるポイント
を巡りクイズにチャレンジ!

☆終わったらどちらかの門に回答用紙を提出し
てください。答えの解説と記念品(オリジナルデザイン
のクリアファイル)をお渡します

・対象:小学生およびその同伴者
・用紙の配布場所:正門、深大寺門

◆杭州寒蘭展:12/9(火)～12/14(日)
・場所:植物会館展示室

■問い合わせ先:神代植物公園 ☎042-700-2000

植物多様性センターからのお知らせ

◇月例講座「生き残る野生植物」

～種子から感じる野生の力～

種子散布の方法から、子孫繁栄や生育地拡大など
種ごとの生き残り戦略を探ります

・日時:12月21日(日) 13:30～15:00

・場所:植物多様性センター 情報館

・定員:先着25名(定員になり次第締め切り)

・申し込み:電話または窓口にて

・参加費:講座・入園料金とも無料

■問合先:植物多様性センター ☎042-485-1210



2014年12月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」

調布 C A T C H J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

月	火	水	木	金	土	日
8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:25 18:55	8:25 18:55

テレビ番組

1日	①第2回調布マッピングパーティー: 10月26日に開催された第2回調布マッピングパーティー(主催・Code for Chofu)に同行取材して、その様子をお伝えします。	 【マッピングパーティー】
15日	②深大寺そば打ち倶楽部～20周年記念感謝の集い～: 市内の各所で活躍している調布市役所の職員のそば打ち倶楽部が20周年を迎えました。感謝の集いの模様をお伝えします。	
	③地域連携調布フォーラム: 調布市民放送局の企画運営で“ICTを活用して防災と地域情報の交流をどう進めるか”というテーマでフォーラムを開催しました。	
16日	①ランニングバイク大会:走る!ころぶ!泣く!笑う!がんばる! 11月30日(日)に、武蔵野の森公園で、ペダルとプレーキがついてない脚で地面を蹴って進むランニングバイクの大会が開かれました。可愛らしいミニライダーたち約200名の真剣な表情をご覧ください。	 【ランニングバイクに夢中】
31日	②いま、私にできること: 2011年3月11日の大震災から3年経った今、私達は何ができるのでしょうか? それをテーマに調布駅南口広場とたづくりでイベントが大盛況の中行われました。	

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎月第2週の金曜日、21時30分～45分) 調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに!		
12月12日(金)	浅田修平氏	深大寺にあるそばごちそう門前の店主浅田修平氏にお蕎麦屋さんができてからのエピソードと夢を語っていただきました。お楽しみに!
1月9日(金)は、ゲスト岩本宏樹氏(調布市都市整備部部長)に調布のハード面の計画をお聞きます。		

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。
<http://chofu-catch.sakura.ne.jp> **調布市民放送局** **検索** ←

～こんなご協力をいただいています～

機材等: (株)アークシステム、アツデン(株)、(株)StudioDU サーバー: 電気通信大学 撮影協力: (株)パルコ 調布店
 イラスト: 松浦素子 墨絵: 高橋弘子 (敬称略) その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます!

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆ 図書館(本館、分館) ◆ たづくり ◆ 公民館 ◆ 調布市総合福祉センター ◆ 深大寺 ◆ 喫茶サンマロー ◆ ジェイコムショップ
- ◆ 調布エフエム ◆ 調布市商工会館 ◆ 地域福祉センター ◆ 市民活動支援センター ◆ 調布市郷土博物館 ◆ 喫茶店 いの
- ◆ 中村歯科 ◆ 東日本電気電話保守センター ◆ 電気通信大学 ◆ みんなの広場 ◆ 天竜 ◆ 山口酒店 ◆ 野村証券調布支店
- ◆ 布多天神社 ◆ キッキングハウス ◆ せんがわ劇場 ◆ デンマーク INN 深大寺 ◆ デンマーク INN 調布 ◆ 山田病院 ◆ 新鮮屋
- ◆ 調布市総合体育館 ◆ セブンイレブン調布染地2丁目店 ◆ 多摩信用金庫調布北口支店 ◆ ちょこカフェ ◆ 教育会館
- ◆ 神代植物公園 ◆ 神代植物公園植物多様性センター ◆ ローソン調布布田五丁目店 ◆ 麵飯坊無双 ◆ アジアンタイペイ

編集後記: 12月号 今年最後のニュースです。「師走」師が走りまわるくらい忙しい時期だということなのでしょうが、12月号を発行するに当たりやたら忙しかった。アーツ! 疲れた。早く正月が来ないかな。(えんこう)
 ★ご意見・ご感想をお待ちしています。⇒ catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局
 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター 気付